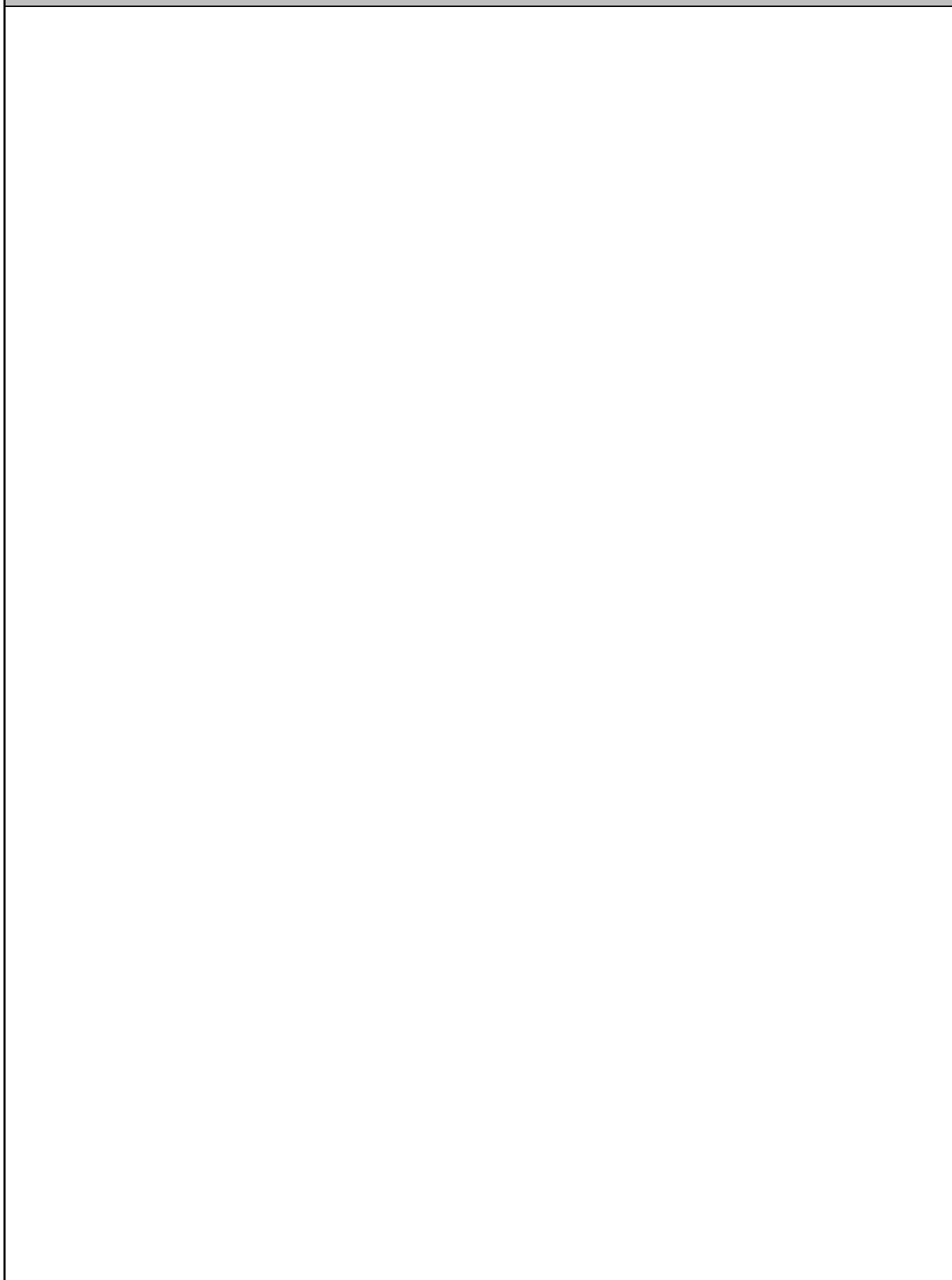


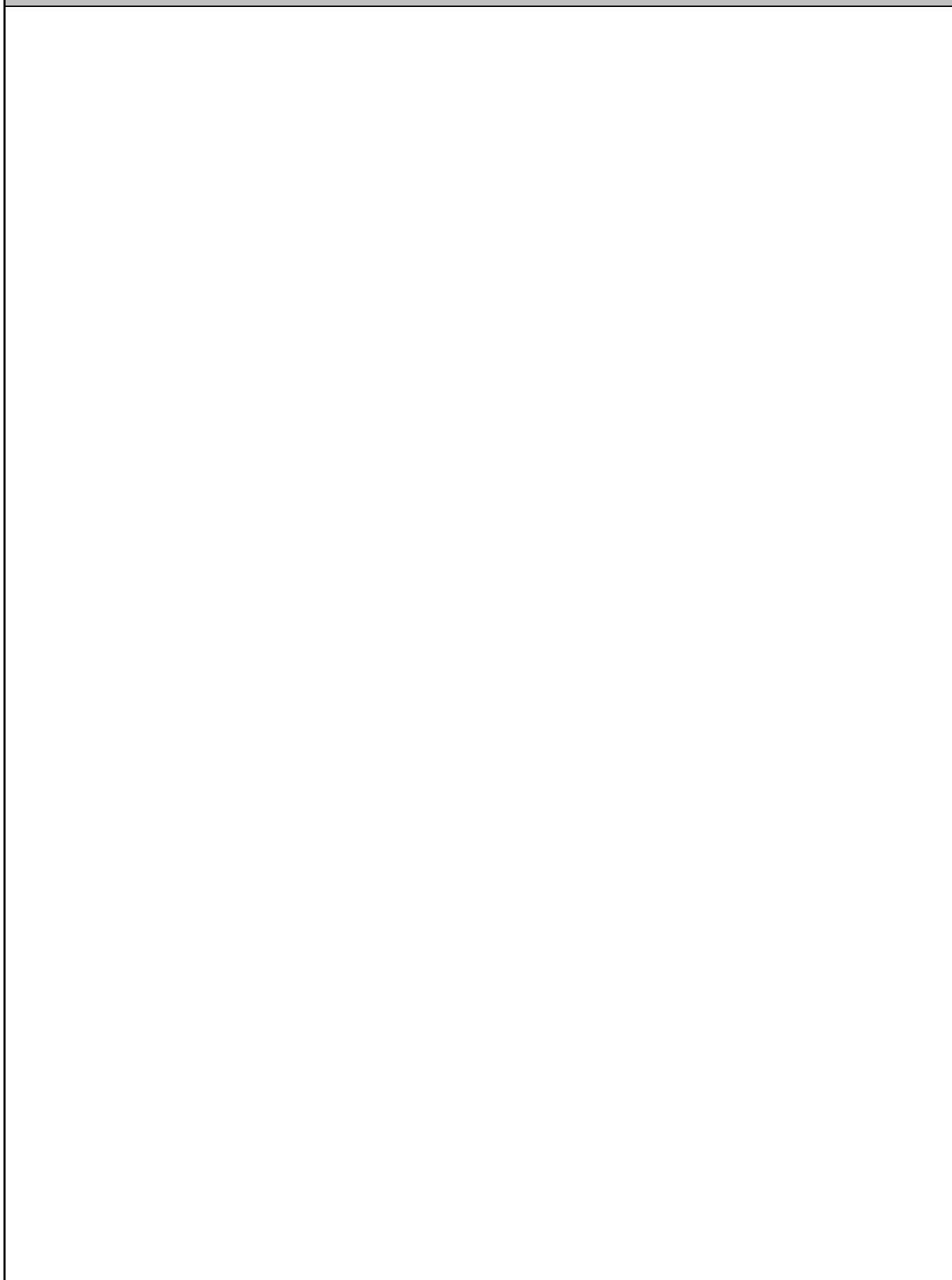
スーパーグローバル大学創成支援事業 中間評価調書(令和2年度) (案)

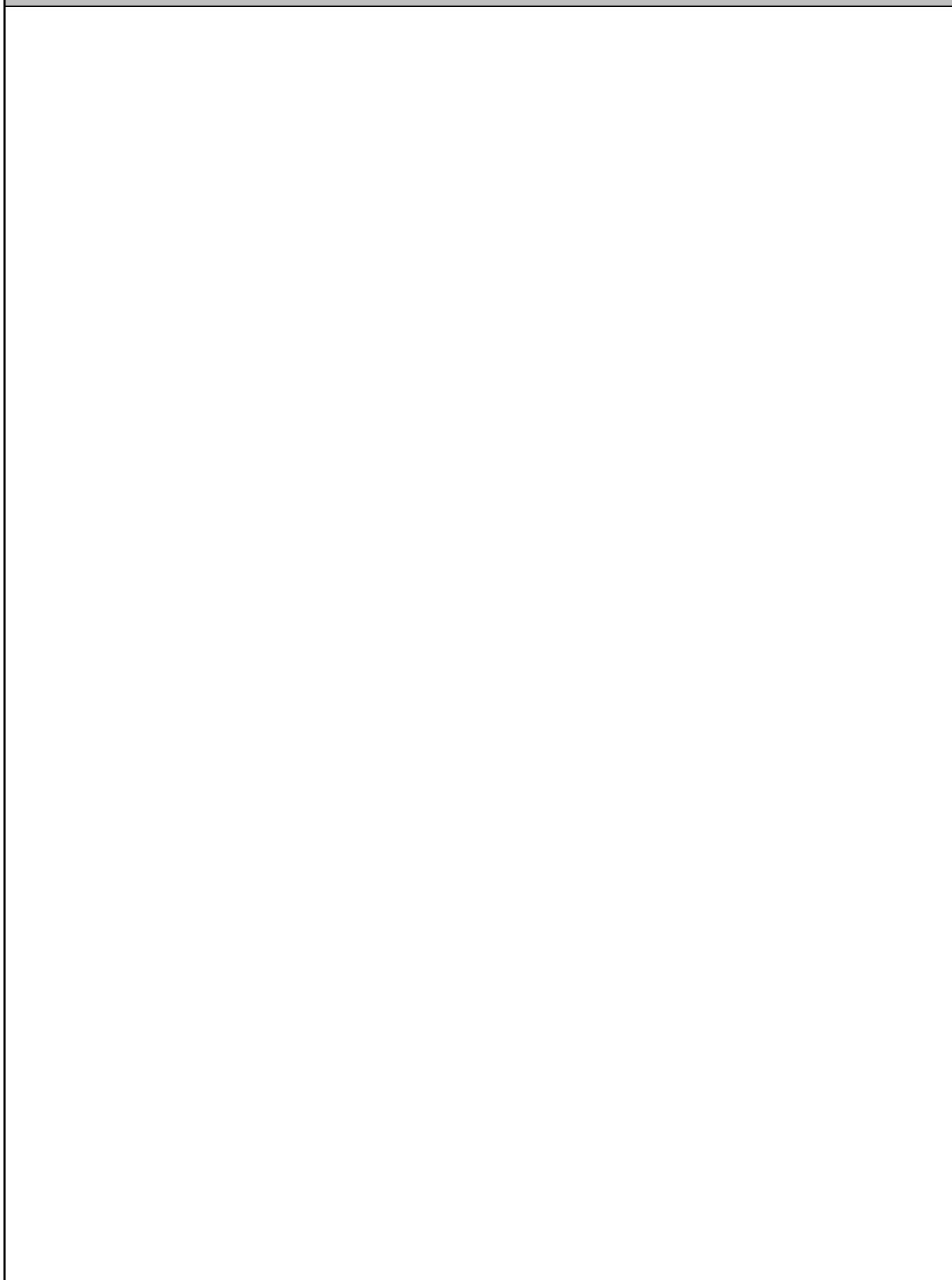
大学名				整理番号	
構想名					
代表者	ふりがな 氏名		所属・ 職名		
事業推進 代表者	ふりがな 氏名		所属・ 職名		
事業推進 責任者	ふりがな 氏名		所属・ 職名		
学部・ 研究科等名	学部数		研究科等数		
	(学部名)				
	(研究科等名)				
参考資料 一覧	資料名			備考	
	1				
	2				
	3				

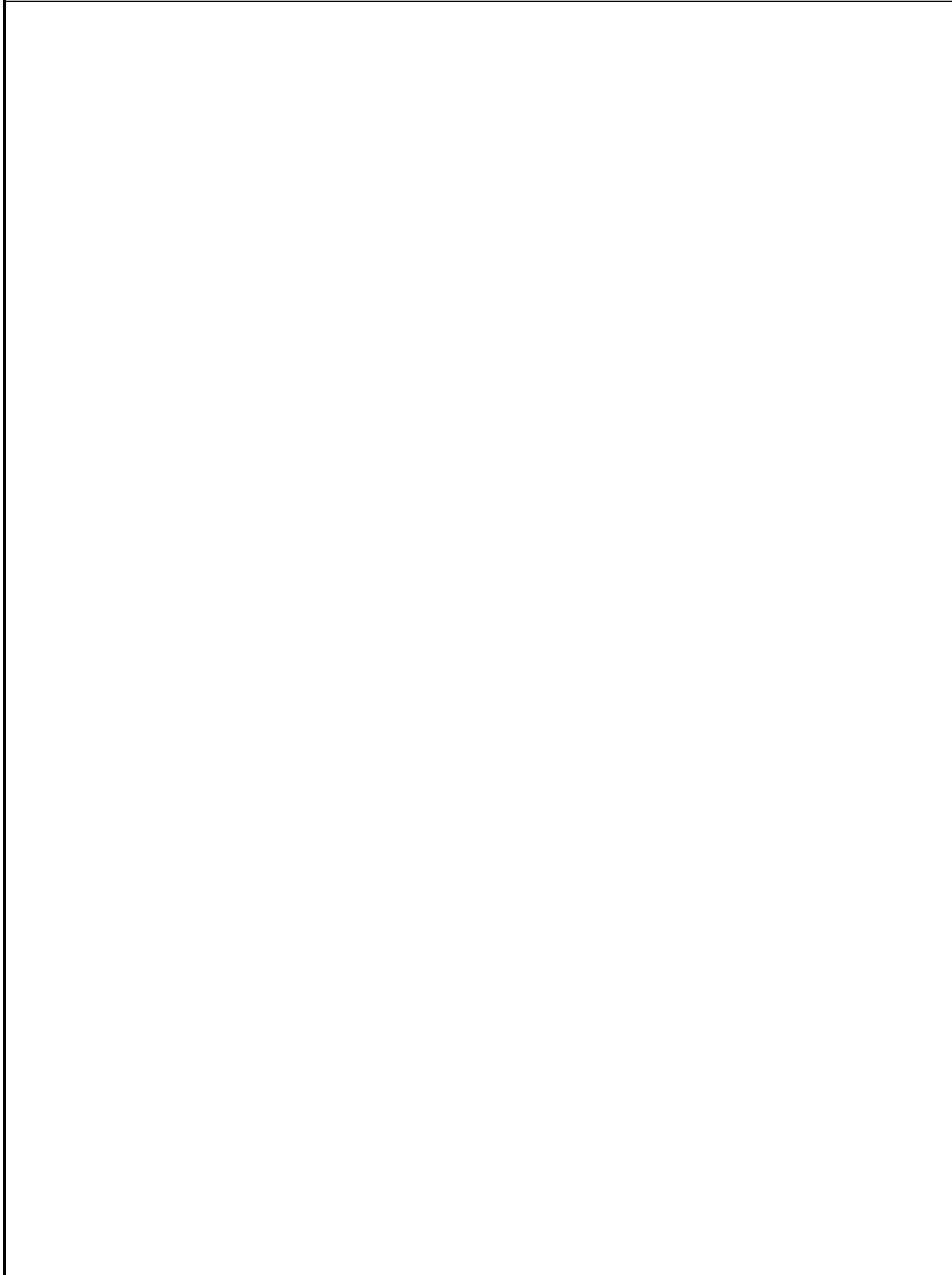
事務担当者 連絡先	ふりがな 氏名		所属・ 職名		
	電話番号				
	Email				

※中間評価調書の内容等について連絡のとれる事務担当者を記入してください(複数名の担当者がある場合でも代表者1名を記入してください)。また、連絡先 Email については、複数人で確認が可能なメールアドレスを記入してください。

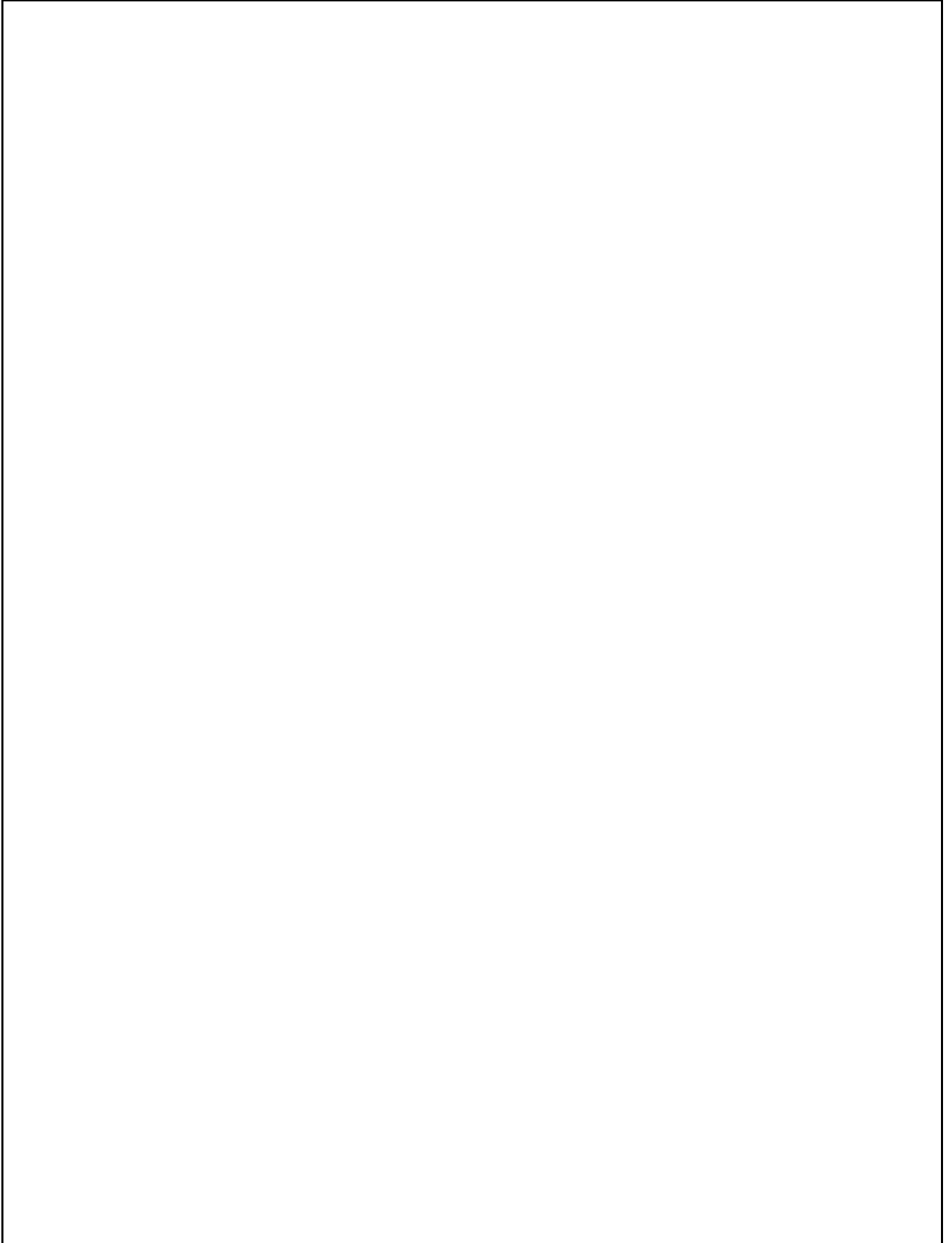


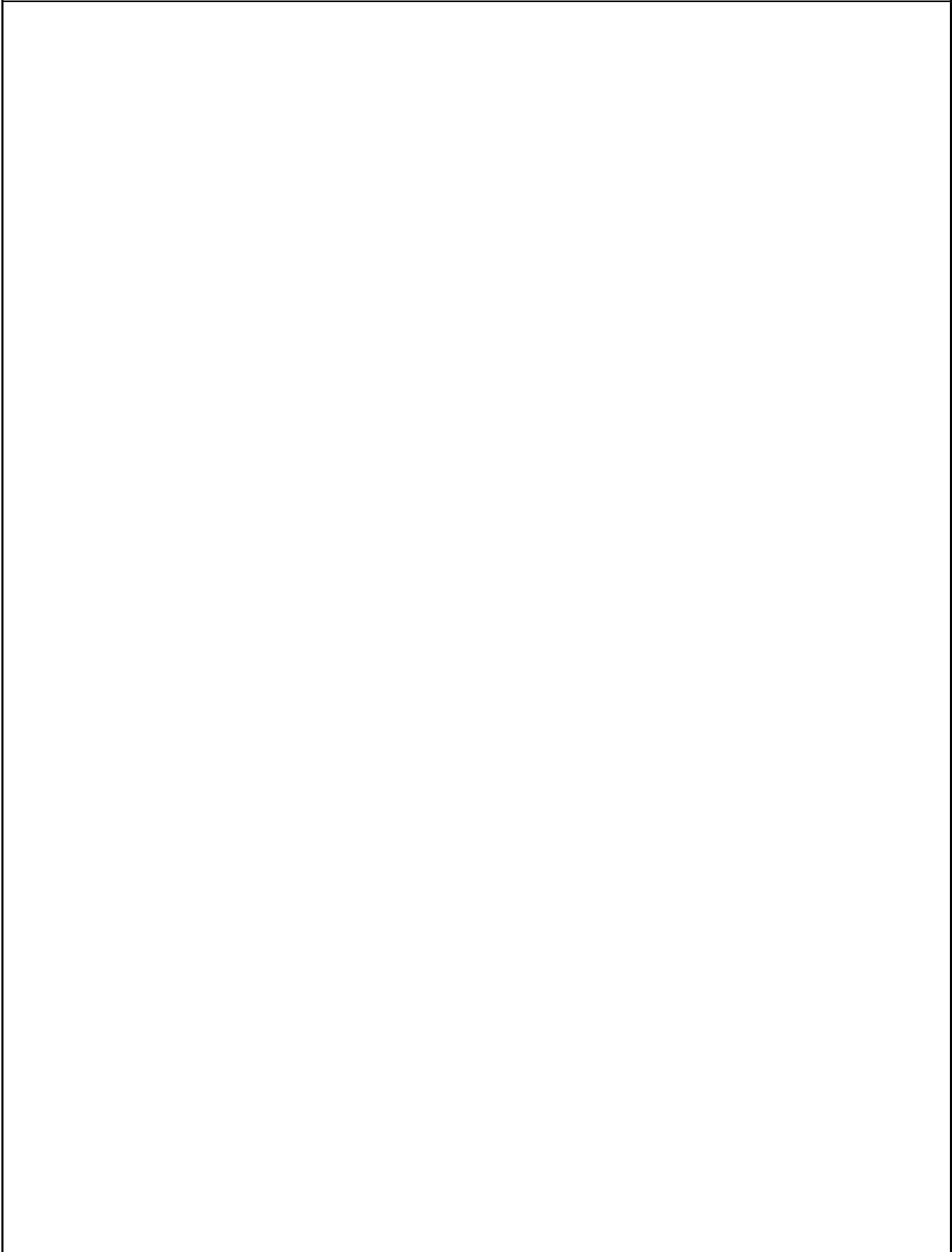






⑦A 個別観点A-1（国際的評価の向上）及びA-2（国際的評価に関する教育・研究力）概念図
（タイプAのみ）【1ページ】（構想調書からの転載）





進捗状況の概要 ※得られたアウトカムを含む構想の実現の観点から記載すること【1ページ】

特筆すべき成果（グッドプラクティス）【1ページ】

1. 取組状況

① 構想の実施状況 【10ページ以内】		
構想の創造性、展開性等（構想調書からの転載）	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
【本構想の目的】	【これまでの取組状況】	【これまでの取組における課題】
【本構想における取組概要】	【得られたアウトカム】	【今後の展望】
	【構想を超えて進捗した事項（該当ある場合）】	

② 構想実現のための体制構築 【6ページ以内】		
本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

本事業の実施計画 ※得られたアウトカムを含む構想の実現の観点から記載すること【6ページ以内】	
年度別実施計画（構想調査からの転載）	取組の進捗状況・課題
【平成26年度】	
【平成27年度】	
【平成28年度】	
【平成29年度】	
【平成30年度】	
【令和元年度】	

取組の進捗状況・課題を踏まえた今後の展望	年度別実施計画（構想調書からの転載）
	【令和2年度】
	【令和3年度】
	【令和4年度】
	【令和5年度】

③ 平成29年度中間評価留意事項への対応【1ページ】	留意事項への対応状況
〔留意事項（改善を要する点、留意すべき点）〕 ※経費面を含む（平成29年度中間評価結果からの転載）	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【今後の展望】</p>

④ 国際的評価の向上 (タイプAのみ) 【5ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

⑤ 国際的評価に関する教育・研究力（国際的評価にて強みのある分野の有無）（タイプAのみ）【5ページ以内】		
本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況】</p> <p>【得られたアウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

⑥ 大学の特性を踏まえた特徴 (タイプBのみ)【10ページ以内】

本構想における取組 (構想調書からの転載)

取組の進捗状況

これまでの取組における課題と今後の展望

【これまでの取組状況】

【得られたアウトカム】

【これまでの取組における課題】

【今後の展望】

2. 目標の達成状況
 <大学共通必須項目>

① 成果指標と達成目標

1. 国際化関連 (1) 多様性 ① 教員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任教員等の割合 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)	平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値		実績値		実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
外国人教員等(A)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち外国籍教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国の大学で学位を取得した日本人教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算1年以上3年未満の教育研究歴のある日本人教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算3年以上の教育研究歴のある日本人教員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任教員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国人籍の教員、外国の大学で学位を取得した日本人教員、外国で1年以上または3年以上の教育研究歴のある日本人教員について、それぞれの数と全専任教員数を記入する。

本構想における取組 (構想調査からの転載)

取組の進捗状況と目標の達成状況

これまでの取組における課題と今後の展望

【これまでの取組状況と目標の達成状況】

【得られた初期アウトカム】
 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること

【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】

【これまでの取組における課題】

【今後の展望】

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (1) 多様性 ② 職員に占める外国人及び外国の大学で学位を取得した専任職員等の割合 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)	平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値						実績値	実績値	実績値	実績値
外国人職員等(A)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち外国籍職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国の大学で学位を取得した日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち外国で通算1年以上の職務・研修経験のある日本人職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国人職員の割合、外国の大学で学位を取得した日本人職員、外国で1年以上の職務・研修経験のある日本人職員について、それぞれの数と全専任職員数を記入する。

本構想における取組 (構想調査からの転載)

取組の進捗状況と目標の達成状況

これまでの取組における課題と今後の展望

--	--	--

【これまでの取組状況と目標の達成状況】	【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること	【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】
---------------------	---------------------------------------	--------------------------

【これまでの取組における課題】	【今後の展望】
-----------------	---------

1. 国際化関連 (1) 多様性 ③ 教職員に占める女性の比率 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)	平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値		実績値		実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
女性教員(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任教員数(B)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
女性職員(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(D)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

女性教員、女性職員の数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【今後の展望】</p> <p>【これまでの取組における課題】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (1) 多様性 ④ 全学生に占める外国人留学生の割合【3ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)		平成26年度 (H26.5.1)		平成27年度 (H27.5.1)		平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)		平成30年度 (H30.5.1)		令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)		令和5年度 (R5.5.1)	
	実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値	
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
	平成25年度 (通年)		平成26年度 (通年)		平成27年度 (通年)		平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)		平成30年度 (通年)		令和元年度 (通年)		令和2年度 (通年)		令和5年度 (通年)	
	実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値	
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
外国人留学生数(A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち在留資格が「留学」の者 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち在留資格が「留学」以外の者 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(B) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
外国人留学生数(C) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち在留資格が「留学」の者 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち在留資格が「留学」以外の者 (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国人留学生のうち、在留資格が「留学」の数に加え、「留学」の在留資格を有さない短期留學生等の数を記入する。

本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (2) 流動性 ① 日本人学生に占める留学経験者の割合 【3ページ以内】

1. 国際化関連 (2) 流動性
① 日本人学生に占める留学経験者の割合

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)	平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値		目標値	実績値	
単位取得を伴う海外留学経験者数(A) (うち女性)	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人
うち学部(B) (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(C) (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(D) (うち女性)	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人	0人	0人	0人 (0人)	0人
うち学部(E) (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(F) (うち女性)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
教員の指導の下、3ヶ月以上研究派遣された大学院生数(G)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(G/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

全学生数と、日本国籍を保有し正規課程に在籍する学生で、且つ、単位取得を伴う留学を経験した学生の数を記入する。この場合、留学期間は問わない。
また、大学院生について、教員の指導の下、3ヶ月以上の研究派遣された学生の数を記入する。単位取得の有無は問わない。

本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (3) 留学支援体制 ① 日本人学生の留学についての支援体制の構築 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想語書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (3) 留学支援体制 ② 外国人留学生等の支援体制の構築【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想圖書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ① 外国語による授業科目数・割合【3ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)		平成30年度 (通年)		令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
外国語による授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
英語による授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(E)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(G)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/G)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(D/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国語及び英語による授業科目数と全授業科目数を記入する(語学としての授業を除く)。なお、外国語(または英語)による授業科目とは、全授業を日本語ではなく外国語(または英語)で実施する授業科目とする。また、同一の授業科目で複数セッションが設けられている場合は、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ② 外国語のみで卒業できるコースの数等 【4ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)		平成26年度 (H26.5.1)		平成27年度 (H27.5.1)		平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)		平成30年度 (H30.5.1)		令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)		令和5年度 (R5.5.1)			
	実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値			
外国語のみで卒業できるコースの設置数 (A)	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース
うち学部(B)	コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース	
うち大学院(C)	コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース	
全学位コースの設置数(D)	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース	0	コース
うち学部(E)	コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース	
うち大学院(F)	コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース		コース	
割合(A/D)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%
割合(B/E)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%
割合(C/F)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%
外国語のみで卒業できるコースの在籍者数(G)	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人
うち学部(H)	人		人		人		人		人		人		人		人		人		人	
うち大学院(I)	人		人		人		人		人		人		人		人		人		人	
全学生数(J)	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人	0	人
うち学部(K)	人		人		人		人		人		人		人		人		人		人	
うち大学院(L)	人		人		人		人		人		人		人		人		人		人	
割合(G/J)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%
割合(H/K)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%
割合(I/L)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%

外国語のみで卒業できるコースの設置数、全学位コースの設置数、外国語のみで卒業できるコースの在籍者数及び全学生数を学部・大学院別に記入する。

本構想における取組（構想調書からの転載）	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ③ 日本語教育の充実 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想圖書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (4) 語学力関係 ④ 学生の語学レベルの測定・把握、向上のための取組【2ページ以内】

外国語力基準	平成25年度 (H25.5.1)		平成26年度 (H26.5.1)		平成27年度 (H27.5.1)		平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)		平成30年度 (H30.5.1)		令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)		令和5年度 (R5.5.1)	
	実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値	
外国語力基準を満たす学生数(A)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち学部(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
うち大学院(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全学生数(D)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち学部(E)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
うち大学院(F)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

大学において定めた外国語力基準を記入するとともに、大学が定める時点において当該基準を満たす学生数、全学生数を学部・大学院別に記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ① ナンバリング実施状況・割合【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)	平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値			目標値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値
ナンバリングを行っている授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(E)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

ナンバリングを行っている授業科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ② GPA 導入状況 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ③ シラバスの英語化の状況・割合【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)		平成30年度 (H30.5.1)		令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値		実績値		目標値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	実績値	実績値	目標値
シラバスを英語化している授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(E)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

シラバスを英語化している授業科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。
なお、同一の授業科目で複数セクションが設けられている場合、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

本構想における取組（構想調書からの転載）

取組の進捗状況と目標の達成状況

これまでの取組における課題と今後の展望

【これまでの取組状況と目標の達成状況】

【得られた初期アウトカム】
※目標の達成状況と関連付けて記載すること

【得られた中・長期アウトカム（該当ある場合）】

【今後の展望】

【これまでの取組における課題】

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (5) 教務システムの国際通用性 ④ 教育プログラムの国際通用性と質保証 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想語書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ① 柔軟な学事暦の設定の有無 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想語書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ② 入試における国際バカロレアの活用【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ③ 渡日前入試、入学許可の実施等【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ④ 奨学金支給の入学許可時の伝達 【2ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)		平成30年度 (通年)		令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値		実績値		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値
外国人留学生への奨学金支給の入学許可時の伝達数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
奨学金を取得した外国人留学生数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

外国人留学生への奨学金支給の入学許可時の伝達数及び奨学金を取得した外国人留学生数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑤ 混住型学生宿舎の有無 【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)	平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)	令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値		目標値		実績値		実績値		目標値
混住型学生宿舎に入居している外国人留学生数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
留学生宿舎に入居している外国人留学生数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
混住型宿舎に入居している日本人学生数(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全日本人学生数(D)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

混住型学生宿舎に入居している外国人留学生数、留学生宿舎に入居している外国人留学生数、混住型宿舎に入居している日本人学生数及び全日本人学生数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑥ 海外拠点の数及び概要 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調査からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑦ 外国人留学生OBの積極的活用 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調査からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

1. 国際化関連 (6) 大学の国際開放度 ⑧ 外国語による情報発信等 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 <small>※目標の達成状況と関連付けて記載すること</small></p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ① 年俸制の導入【2ページ以内】

	平成25年度 (H25.5.1)	平成26年度 (H26.5.1)	平成27年度 (H27.5.1)	平成28年度 (H28.5.1)	平成29年度 (H29.5.1)	平成30年度 (H30.5.1)	令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)	令和5年度 (R5.5.1)
	実績値		実績値		実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
年俸制適用者(教員)数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任教員数(B)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
年俸制適用者(職員)数(C)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全専任職員数(D)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
割合(C/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

教員及び職員について、年俸制適用者数(教員・職員別)、全専任教員数及び全専任職員数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)

取組の進捗状況と目標の達成状況

これまでの取組における課題と今後の展望

	【これまでの取組状況と目標の達成状況】 【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること	【これまでの取組における課題】
	【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】	【今後の展望】

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ② テニユアトラック制の導入 【2ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)		平成29年度 (通年)		平成30年度 (通年)		令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値		実績値		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値
テニユアトラック対象者数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
年間専任教員採用者数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

テニユアトラック対象者数、一年間の専任教員採用者数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ③ 国際通用性を見据えた人事評価制度の導入・活用 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

2. ガバナンス改革関連 (1) 人事システム ④ 国際通用性を見据えた採用と研修【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想語書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ① 事務職員の高度化への取組【2ページ以内】

外国語力基準	平成25年度 (H25.5.1)		平成26年度 (H26.5.1)		平成27年度 (H27.5.1)		平成28年度 (H28.5.1)		平成29年度 (H29.5.1)		平成30年度 (H30.5.1)		令和元年度 (R1.5.1)		令和2年度 (R2.5.1)		令和5年度 (R5.5.1)		
	実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		実績値		
外国語力基準を満たす専任職員数(A)	人		人		人		人		人		人		人		人		人		人
全専任職員数(B)	0人		0人		0人		0人		0人		0人		0人		0人		0人		0人
割合(A/B)	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!	%	#DIV/0!

大学において定めた外国語力基準を記入するとともに、当該基準を満たす専任職員数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)

取組の進捗状況と目標の達成状況

これまでの取組における課題と今後の展望

【これまでの取組状況と目標の達成状況】

【これまでの取組における課題】

【得られた初期アウトカム】

※目標の達成状況と関連付けて記載すること

【今後の展望】

【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ② 具体的ビジョン、中期計画等の策定【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ③ 迅速な意思決定を実現する工夫 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ④ 意思決定機関等への外国人の参画 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

2. ガバナンス改革関連 (2) ガバナンス ⑤ I R機能の強化・充実 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (1) 教育の質的転換・主体的学習の確保 ① 学生の実質的学びの時間の確保に関する取組【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (1) 教育の質的転換・主体的学習の確保 ② 学生の主体的参加と大学運営への反映の促進【2ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)	平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値			目標値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値
学生による授業評価実施授業科目数(A)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(B)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(C)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
全授業科目数(D)	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目
うち学部(E)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
うち大学院(F)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
割合(A/D)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(B/E)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %
割合(C/F)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

学生による授業評価実施科目数及び全授業科目数を学部・大学院別に記入する。
なお、同一の授業科目で複数セクションが設けられている場合、それぞれ独立した授業科目として数に含める。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (1) 教育の質的転換・主体的学習の確保 ③ T A活用の実践 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学共通必須項目>

3. 教育の改革的取組関連 (2) 入試改革 ① TOEFL 等外部試験の学部入試への活用 【2 ページ以内】

	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)	平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)
	実績値		実績値		実績値		目標値	実績値	目標値
対象学部入学定員数(A)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
全入学定員数(B)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
割合(A/B)	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %	#DIV/0! %

TOEFL等外部試験による入学定員数及び全入学定員数を記入する。

本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】</p> <p>※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (2) 入試改革 ② 多面的入学者選抜の実施 【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 教育の改革的取組関連 (3) 柔軟かつ多様なアカデミック・パス ① 柔軟な転学科・転学部、Late Specialization 等【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

<大学選択項目>

※大学が選択していない場合本項目は空欄

3. 教育の改革的取組関連 (3) 柔軟かつ多様なアカデミック・パス ② 早期卒業・入学、5年一貫制課程等【2ページ以内】	
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>
	<p>【今後の展望】</p>

これまでの取組における課題と今後の展望

【これまでの取組における課題】

4. その他 (1) 教育情報の徹底した公表【2ページ以内】		
本構想における取組 (構想調書からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

②大学独自の成果指標と達成目標【6ページ以内】

<定量的>

	平成25年度 ()	平成26年度 ()	平成27年度 ()	平成28年度 ()	平成29年度 ()	平成30年度 ()	令和元年度 ()		令和2年度 ()	令和5年度 ()
	実績値		実績値		実績値		目標値	実績値	実績値	目標値
(指標1)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
(指標2)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
	平成25年度 (通年)	平成26年度 (通年)	平成27年度 (通年)	平成28年度 (通年)	平成29年度 (通年)	平成30年度 (通年)	令和元年度 (通年)		令和5年度 (通年)	目標値
	実績値		実績値		実績値		目標値	実績値	目標値	
(指標3)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)	(回)
(指標4)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
(指標5)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)

<定性的> (構想調査からの転載)

本構想における取組 (構想調査からの転載)	取組の進捗状況と目標の達成状況	これまでの取組における課題と今後の展望
	<p>【これまでの取組状況と目標の達成状況】</p> <p>【得られた初期アウトカム】 ※目標の達成状況と関連付けて記載すること</p> <p>【得られた中・長期アウトカム (該当ある場合)】</p>	<p>【これまでの取組における課題】</p> <p>【今後の展望】</p>

3. 財政支援期間終了後を見据えた自走化

財政支援期間終了後の事業展開（構想調書からの転載）

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

① 自走化の実現に向けた取組内容（自走化計画様式1からの転載）

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

② 取組内容の年度別実施計画 (自走化計画様式 1 からの転載)

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

③ 財政支援期間終了後の事業展開に向けた資金計画 (自走化計画様式3からの転載)

(1) 財政支援期間終了後を見据えた自走化計画の内容

④ 資金計画 (自走化計画様式 2 からの転載。令和元年度は実績値も記入)

事業対象経費 (単位: 千円) ※千円未満は切り捨て					
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
補助事業経費の総額					
内 補助金の金額 (※1)					
内 自己収入その他の金額 (※2, 3)					

	令和元年度	令和元年度 (実績値)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
補助事業経費の総額						
内 補助金の金額 (※1)						
内 自己収入その他の金額 (※2, 3)						

	令和元年度	令和元年度 (実績値)	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
補助事業経費以外の 支出予定額 (※4)						

(※1) 平成 26 年度から平成 30 年度までの「補助金の金額」は交付決定額 (変更後) ベースで実績を記載すること。(但し、令和元年度は当初交付決定額ベース。実績値もあわせて記載すること。) 令和 2 年度以降の補助金の額は便宜的に令和元年度 (当初交付決定額ベース) の額を毎年 10% 減じた額を記入すること。実際の補助金の額とは異なる。

(※2) 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金 (公募要領 P 11 参照) は「自己収入その他の金額」に計上しないこと。

(※3) 国立大学における運営費交付金、公立大学における運営費交付金等、私立大学の私立大学経常費補助金等は「自己収入その他の金額」に計上しないこと。

(※4) 「補助事業経費以外の支出予定額」については、令和元年～令和 5 年において、事業対象経費ではないが、本事業 (SGU) に関連して支出する予定の額を計上すること。例えば、大学独自で実施する取組として、運営費交付金に内在化した金額 (公立大学の場合は運営費交付金等、私立大学の場合は私立大学経常費補助金等) や文部科学省が実施する他の補助金事業のうち、本事業の自走化に関係する金額は、この欄に記入すること。

(2) 財政支援期間終了後を見据えた自走化の進捗状況

① 徹底した「大学改革」と「国際化」の断行による大学の体制や組織文化そのものの国際通用性の強化及び大学の国際競争力の向上

※「1. 取組状況」、「2. 目標の達成状況」、「3. 財政支援期間終了後を見据えた自走化」及び「4. 経費（補助金等）の使用状況」に記載した内容を踏まえ、数値等も示しながら具体的に記述すること。【4ページ以内】

【これまでの取組状況】

【得られた中・長期アウトカム】

【これまでの取組における課題】

【今後の展望】

(2) 財政支援期間終了後を見据えた自走化の進捗状況

② 財政支援期間終了後を見据えた財源確保

※「1. 取組状況」、「2. 目標の達成状況」、「3. 財政支援期間終了後を見据えた自走化」及び「4. 経費（補助金等）の使用状況」に記載した内容を踏まえ、数値等も示しながら具体的に記述すること。【4ページ以内】

【これまでの取組状況】

【得られた中・長期アウトカム】

【これまでの取組における課題】

【今後の展望】